



湘南地区 おでかけワゴン



添乗スタッフ募集中

近くにお店や病院がない。重い荷物を持って帰るのが大変…。「湘南地区おでかけワゴン」は、地域住民が主体となって、外出が困難な人たちのために、自分たちのできる範囲で通院や買い物に利用できる車を走らせよう、というプロジェクトです。

現在添乗員を大募集！“車は運転できないけど、何か地域のために協力したい”という方はぜひご連絡ください！

“ひとが好きなのでサポートしたい”



“何か地域の役に立ってみたい”

●添乗スタッフ

おでかけワゴンに同乗して利用者の乗降のお手伝いと、運行時間のチェックを担当します。

ご興味のある方は、

湘南地区まちづくり協議会へご連絡ください！

電話：0467-57-5655(コミュニティセンター湘南)

メール：comisen_shonan@jcom.home.ne.jp

住所：茅ヶ崎市中島 1670 番地



Q. なぜ湘南地区に「おでかけワゴン」が必要なの？

湘南地区の西部は公共交通の空白エリアとなっており、路線バスやコミュニティバスの通っているエリアが限られているため、普段の買い物や病院への通院などで困っている住民の方がたくさんいます。近い将来に車の運転や自転車移動が困難になるのではないかと心配している方も数多くいます。

「湘南地区おでかけワゴン」は、住民ボランティアの手で車両を運行し目的地へ利用者を迎える新しい交通のカタチです。買い物や通院が困難な人や、一人暮らしで外出する機会が減った人などの利用者とのコミュニケーションを大切にして、地域の一人でも多くの人が不安なく生活できるように活動しています。

なぜ茅ヶ崎市湘南地区*に「おでかけワゴン」が必要なの？

茅ヶ崎市の西部に位置する「湘南地区」は、一部を除いて路線バスやコミュニティバスが運行していないため、普段の買い物や病院への通院などで困っている住民がたくさんいます。また高齢化も進んでおり、車や自転車に乗れなくなった時にどうしようか、と将来に不安を感じている方も少なくありません。

長年、路線バスの延伸が検討されていますが、事業採算など様々な課題があり、導入には至っていません。そこで「自分たちのできることから始めよう」と、湘南地区まちぢから協議会では、2019年からおでかけワゴンを使った自主運行の試み「おでかけワゴン」の運行をはじめました。

バス路線図



湘南地区の大部分が「公共交通空白エリア」となっています。最寄りのスーパーまで、徒歩20分以上かかる住民も数多くいらっしゃいます。

*湘南地区

茅ヶ崎市西部の松尾、柳島、柳島海岸、中島、浜見平を含むエリア

運行概要



- 運行日：【定期便】…毎週火・金曜日午前6便（行き3便、帰り3便）
※うち2便と5便は柳島・松尾ルートとなります。
- 【マンション便】第二・第四土曜日午前2便（行き1便、帰り1便）
- 定員：1便6名
- 料金：実費ガソリン代…1回100円 ※但し柳島・松尾～BRANCH間は1回50円
- 利用方法：2021年1月から、新型コロナ感染予防のため「予約制」で運行
 - ①前々日の16時までにコミセン湘南へ予約
 - ②(初回時)規約に同意の上、必要事項を利用カードに記入し、利用登録
 - ③予約した便の時間に合わせて、最寄りの停留所にて乗車。

運行主体：湘南地区まちぢから協議会

協力：(福)翔の会(車両提供)、大和リース株式会社(公共公益・商業の複合施設 BRANCH 茅ヶ崎の運営組織：停留所、協力金提供)、茅ヶ崎市社会福祉協議会(運営サポート)、NPO法人NPOサポートちがさき(運営サポート)、NPO法人まちづくりスポット茅ヶ崎(運営サポート)、茅ヶ崎市(運営サポート)

運行スタッフ



運行スタッフは全員ボランティア。主に地区住民や湘南地区まちぢから協議会のメンバー、年1回開催している「外出支援認定ドライバー養成講習」に参加した方で構成しています。

■運行スタッフ(約20名)

- ・運転スタッフ…ワゴン車の運転、荷物の積み下ろしのサポート
- ・添乗スタッフ…運行時間の管理、乗降場所のチェック、乗降のサポート
- ・運行管理スタッフ…緊急時の連絡対応、利用者の予約対応、運転 & 添乗スタッフのシフト調整、担当日の事前連絡など

運行ルートなどの詳細は、湘南地区おでかけワゴンへ(コミュニティセンター湘南内)

電話：0467-57-5655(コミュニティセンター湘南) メール：comisen_shonan@jcom.home.ne.jp

住所：茅ヶ崎市中島1670番地